

就学前保護者用

問 1 どちらの区にお住まいですか。(1つに○)

- |       |      |       |       |
|-------|------|-------|-------|
| 1 北区  | 2 東区 | 3 中央区 | 4 江南区 |
| 5 秋葉区 | 6 南区 | 7 西区  | 8 西蒲区 |

問 2 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(1つに○)

- |      |      |           |
|------|------|-----------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 その他 ( ) |
|------|------|-----------|

問 3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。(当てはまる番号1つに○、年齢および年月は数字で記入)  
※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません

	現在の年齢	結婚生活を始めた年月	初再婚の別 ※この欄は現在婚姻関係のある方のみご回答ください	出身地は新潟市か
夫	( ) 歳	西暦 ( ) 年	1 初婚 2 再婚	1 市内 2 市外
妻	( ) 歳	( ) 月	1 初婚 2 再婚	1 市内 2 市外

問 4 あなたの家族構成は以下のどれに該当しますか。(1つに○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 配偶者 (パートナー) ・子どもと同居   |
| 2 親・配偶者 (パートナー) ・子どもと同居 |
| 3 親・子どもと同居              |
| 4 子どもと同居                |
| 5 その他 (具体的に: )          |


問 5 宛名のお子さんを含む子どもは何人いらっしゃいますか。(数字で記入)

子どもの数 全部で ( ) 人
-----------------

問 6 ①あなたの理想とする子どもの人数と②実際にもつつもりの子どもの人数についてお答えください。(①②それぞれ1つに○)

③また、②実際にもつつもりの子どもの人数は、コロナ禍 (2019年12月以降) を経たことにより変化はありましたか。減ったに○をつけた方は、理由もあわせてお答えください。

① 理想とする子どもの人数	② 実際にもつつもりの子どもの人数
0 0人	0 0人
1 1人	1 1人
2 2人	2 2人
3 3人	3 3人
4 4人以上 ( ) 人	4 4人以上 ( ) 人

③実際にもつつもりの子どもの人数の変化	減った理由
<p>(1つに○) コロナ禍の影響により</p> <p>1 増えた</p> <p>2 減った </p> <p>3 変わらない</p>	<p>(1つに○)</p> <p>1 経済的不安が増えたから</p> <p>2 精神的不安が増えたから</p> <p>3 社会的不安が増えたから</p> <p>4 その他</p> <p>自由記載：</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>

問6で、②実際にもつ予定の子どもの人数が、①理想とする子どもの人数より少ない方にお聞きします。

問7 その理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最も重要な理由には◎をつけてください)

あてはまる理由の番号すべてに○。最も重要な理由1つに◎	1	仕事や趣味を優先したいから
	2	仕事と子育ての両立が難しいから(仕事が忙しく子育ての時間がとれない)
	3	職場の理解がないから(仕事を休めない、やめないといけない)
	4	結婚が遅い(できない)から
	5	配偶者やパートナーとの関係を大切にしたいから
	6	配偶者やパートナーが子どもを欲しがらないと思うから
	7	妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから
	8	年齢的に妊娠・出産が難しいから
	9	健康上の理由で妊娠・出産が難しいから
	10	不妊治療にお金がかかるから
	11	ほしいけれどもできないから
	12	出産費用等の経済的負担が大きいから
	13	子どもの医療費等の経済的負担が大きいから
	14	育児休業期間中の所得保障が不十分だから
	15	子どもの数に応じた手当等による経済的援助が不十分だから
	16	就学前において幼稚園や保育所の保育料などの様々な費用がかかるから
	17	義務教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから
	18	高等学校教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから
	19	大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから
	20	子どもの預け先がないから(保育所、一時的に預ける施設やサービスなど)
	21	育児が精神的・肉体的に大変だから
	22	育児に自信がないから
	23	子どもが苦手だから
	24	子育てに対する男性の参画が得られず、女性の負担が大きいから
	25	少ない子どもに手をかけて育てたいから
	26	育児に家族の協力が得られないから
	27	育児の社会的支援体制が不十分だから
	28	公園や道路の安全対策などが不安だから
	29	住宅がせまいから
	30	その他 ( )

全員にお聞きします。

問8 あなたの就業状況についてお答えください。(1つに○)

1	フルタイムで働いている(休業中を含む)	2	パートタイムで働いている(休業中を含む)
3	就労していたが、離職した	4	就労したことがない

問8で「3 就労していたが、離職した」と答えた方にお聞きします。

問8-1 離職理由についてお答えください。(1つに○)

1	結婚	2	出産	3	子育て	4	看護・介護など
5	解雇・雇い止めなどの会社都合	6	自己都合				
7	その他 ( )						

問 8 で「3 就労していたが、離職した」または「4 就労したことがない」と答えた方にお聞きします。

問 8-2 今後の就労について、ご意向をお聞かせください。(1つに○)

- |         |              |
|---------|--------------|
| 1 就労したい | 2 就労したいと思わない |
|---------|--------------|

問 8-2 で「1 就労したい」と答えた方にお聞きします。

問 8-3

①希望する就労形態についてお答えください。(1つに○)

- |          |           |            |
|----------|-----------|------------|
| 1 正社員    | 2 派遣社員    | 3 フルタイムパート |
| 4 短時間パート | 5 その他 ( ) |            |

②現在就労していない理由についてお答えください。(1つに○)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1 出産            | 2 子育て             |
| 3 看護・介護など       | 4 家族の理解や協力が得られない  |
| 5 希望の時間帯が見つからない | 6 希望の職種・待遇が見つからない |
| 7 その他 ( )       |                   |

配偶者（パートナー）がいる人にお聞きします。

問 9 配偶者の就業状況についてお答えください。(1つに○)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1 フルタイムで働いている   | 2 パートタイムで働いている |
| 3 無職（専業主婦（夫）含む） |                |

全員にお聞きします。

問 10 保育園、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業、認可外保育施設などを利用していますか。(1つに○)

- |                     |
|---------------------|
| 1 利用している            |
| 2 利用したいまたは利用する予定がある |
| 3 利用する予定はない         |

問 10 で「1 利用している」または「2 利用したいまたは利用する予定がある」と答えた方にお聞きします。

問 10-1 どの種類の施設（事業）を利用（又は利用予定）していますか。(1つに○。なお、きょうだい別々の種類施設を利用している場合は、いずれか1つの種類を任意で選択し回答してください。)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 保育園（保育児童*のみ利用できる園）             |
| 2 認定こども園（保育児童*及び教育児童*が利用できる園）    |
| 3 幼稚園（教育児童*のみ利用できる園）             |
| 4 小規模保育施設（保育児童*のうち0～2歳児のみ利用できる園） |
| 5 その他（事業所内保育事業、認可外保育施設など）        |

※保育児童：就労などのため家庭で保育することができない事由のある児童

教育児童：保育を必要とする事由のない児童

問10-2 その施設類型を選んだ（または選ぶ）理由は何ですか。  
（あてはまるもの全てに○）※⑤は理由を記載してください。

① 問10-1で「1 保育園」と答えた方

- 1 施設数が多く、安心感があるため。
- 2 教育にかかる費用負担が少ないため。
- 3 通いやすさなどで選んだ園が、たまたまその類型であったため。
- 4 その他（ ）

② 問10-1で「2 認定こども園」と答えた方

- 1 保護者の就労状況等によらず柔軟に子どもを受け入れることができる（保護者の就労状況等が変わっても同じ園を継続的に利用することができる）園であるため。
- 2 幼稚園と保育園の両方の機能や特徴を併せ持っており、質の高い教育・保育サービスを受けられると思ったため。
- 3 通いやすさなどで選んだ園が、たまたまその類型であったため。
- 4 その他（ ）

③ 問10-1で「3 幼稚園」と答えた方

- 1 質の高い教育を受けられると思ったため。
- 2 保育を必要とする事由がなかったため。
- 3 通いやすさなどで選んだ園が、たまたまその類型であったため。
- 4 その他（ ）

④ 問10-1で「4 小規模保育施設」と答えた方

- 1 少人数であり、家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細かな保育を受けられると思ったため。
- 2 保育園やこども園を希望したが、入園できなかったため。
- 3 通いやすさなどで選んだ園が、たまたまその類型であったため。
- 4 その他（ ）

⑤ 問10-1で「5 その他（事業所内保育事業、認可外保育施設など）と答えた方

問 10-3

①園を選んだ（または選ぶ）基準は何ですか。（2つまで○）

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1 | 園の方針や雰囲気（具体的に：_____）             |
| 2 | 通いやすさ（自宅、通勤先等からの距離）              |
| 3 | サービスの充実度（休日保育、一時預かり拠点、病児・病後児保育等） |
| 4 | 園や運営法人の評判（具体的に：_____）            |
| 5 | 園舎の新しさ・見た目・設備                    |

②園を選んだ（選ぶ）際、概ねどの程度のエリアで検討しましたか（検討しますか）。（1つに○）

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1 | 自宅と同じ小学校区内            |
| 2 | 自宅と同じ中学校区内            |
| 3 | 自宅と同じ行政区内             |
| 4 | その他（通勤経路を優先、通勤先に近いなど） |

③本市は保育園等の職員配置基準について、国が1歳児は子ども6人に対し保育士1人としているところ、市独自の政策として子ども3人に対して保育士1人と手厚い配置となっていることをご存知ですか。（1つに○）

- |   |       |   |        |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らなかった |
|---|-------|---|--------|

問 10-3③で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。

問 10-4 知ったきっかけは何ですか。（1つに○）

- |   |              |
|---|--------------|
| 1 | 保育園等で先生から聞いた |
| 2 | 市の条例         |
| 3 | 市の広報等        |
| 4 | その他（_____）   |

問 10で「3 利用する予定はない」と答えた方にお聞きします。

問 11 保育園等の一時預かりを利用したことがありますか。（1つに○）

- |   |           |   |           |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 利用したことがある | 2 | 利用したことはない |
|---|-----------|---|-----------|

問 11で「2 利用したことはない」と答えた方にお聞きします。

問 11-1

①一時預かりを利用したことがない理由についてお答えください。（1つに○）

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1 | 利用する必要がない             |
| 2 | 一時預かりを知らない            |
| 3 | 問い合わせたが利用したい日に空きがなかった |
| 4 | 近くに実施園がない             |
| 5 | その他（_____）            |

②一時預かりは、育児のリフレッシュでも利用できることを知っていましたか。（1つに○）

- |   |       |   |        |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らなかった |
|---|-------|---|--------|

③今後、育児のリフレッシュのために一時預かりを利用したいと思いますか。（1つに○）

- |   |       |   |             |
|---|-------|---|-------------|
| 1 | 利用したい | 2 | 利用したいとは思わない |
|---|-------|---|-------------|

全員にお聞きします。

問 1 2 これまでに病児・病後児保育施設を利用したことがありますか。(1つに○)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 利用したことがある | 2 利用したことがない |
|-------------|-------------|

問 1 2 で「2 利用したことがない」を選択した方にお聞きします。

問 1 2 - 1 病児・病後児保育を利用しなかった理由についてお答えください。(1つに○)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 他に看病する人がいる                   |
| 2 病児・病後児保育施設を知らない              |
| 3 病児・病後児保育施設が近く(区内)にない         |
| 4 病児・病後児保育施設は利用するのにお金がかかる      |
| 5 病児・病後児保育施設を利用するための段取りに時間がかかる |
| 6 その他 ( )                      |

全員にお聞きします。

問 1 3 現在の保育制度では、全ての保育施設で土曜日も開設し、通常保育を行っていますが、週休2日制が一般化し、土曜日に勤務のない保護者の方には家庭での保育をお願いしているところです。

今後、子ども達と過ごす時間の確保、保育士の働き方改革などを進める上で、お盆など多くの企業が休みとなる期間については、勤務のない保護者に対して家庭での保育の推奨を積極的に進めることを検討しています。このことについてどのようにお考えですか。

- |                     |
|---------------------|
| 1 進めるべき             |
| 2 どちらかといえば進めるべき     |
| 3 どちらかといえば進めるべきではない |
| 4 進めるべきでない          |

問 1 3 で「3 どちらかといえば進めるべきではない」、「4 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。

問 1 3 - 1 それはなぜですか。(1つに○)

- |                                                         |
|---------------------------------------------------------|
| 1 勤務がある場合にも、利用しにくくなるのが心配だから                             |
| 2 家事をするために利用しにくくなるのが困るから                                |
| 3 リフレッシュのために利用しにくくなるのが困るから                              |
| 4 土曜やお盆などに関わらず、勤務がない日は、基本家庭で保育すべきであり、特定の時期だけ進めるべきではないから |
| 5 保育士の働き方改革を保護者に転嫁すべきでないから                              |
| 6 その他 ( )                                               |

全員にお聞きします。

問 1 4 新潟市では、0～2歳児の保育料の負担を軽減するため、国の基準を上回る軽減をしています。※国の基準を上回る軽減は、市独自の施策のため、市が保育料を負担しています。これらの独自軽減のうち、あなたが知っているものをお答えください。(あてはまるもの全てに○)

- 1 すべての階層において料金を低く設定していること
- 2 保育料を軽減する第2子について、国の基準より負担軽減の割合を高くしていること  
(第1子と比較した保育料の負担軽減割合：国 50% 市 75%)
- 3 保育料を無料とする第3子について、国の基準より対象者を拡大していること  
(第3子が無料となる第1子の上限年齢：(国) 就学前まで (市) 小学校3年生まで)
- 4 独自の軽減を行っていることを全く知らなかった

問 1 5 第2子以降の保育料負担を軽減するための第1子の上限年齢について、あなたが適切と思う第1子の上限年齢をお答えください。(1つに○)

※上限年齢が上がるにつれて、市独自の軽減のため、市の財政負担が大きくなります。

- 1 就学前 (5歳) (国の基準と同等)
- 2 小学3年生 (就学前児童と3歳差)
- 3 小学6年生 (就学前児童と6歳差)
- 4 中学3年生 (就学前児童と9歳差)
- 5 18歳 (就学前児童と12歳差)
- 6 その他 (具体的に： )

問 1 6 これまでに地域子育て支援センターを利用したことがありますか。(1つに○)

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことがない

問 1 6 で「2 利用したことがない」を選択した方にお聞きします。

問 1 6 - 1 センターを利用したことがない理由についてお答えください。(1つに○)

- 1 まだ月齢・年齢が低いので、子どもの発達に合わない
- 2 常連の利用者が多く、ひとりで利用することに躊躇している
- 3 子育てや家事に精一杯で、どのタイミングで利用したらいいかわからない
- 4 実家や児童館等、地域子育て支援センター以外のところで過ごしている
- 5 利用できる地域子育て支援センターがわからない
- 6 その他 ( )



全員にお聞きします。

問 17 地域子育て支援センターは、就学前のおさんと保護者であれば、保育園等に入園されている方を含め、どなたでもご利用できる施設です。  
あなたが利用したいと思う、地域子育て支援センターの条件等についてお答えください（5つまで○）

- 1 常時、保育士・保健師・発達相談員等の相談できる専門人材がいること
- 2 子どもが多様な経験を得られること
- 3 保護者同士の交流が深められること
- 4 多世代の交流ができること
- 5 保育園等の保育施設に併設されていること
- 6 休日に利用できること
- 7 一時預かりのサービスがあること
- 8 イベントが充実していること
- 9 子どもの遊び場が広いこと
- 10 遊具が充実していること
- 11 市が運営していること

就労している方にお聞きします。

問 18 あなたが理想とする育児休業の期間と、実際に取得した育児休業の期間についてそれぞれお答えください。

- ① 理想とする育児休業の期間 ( ) 年 ( ) か月
- ② 実際に取得した育児休業の期間 ( ) 年 ( ) か月

問 18 で①と②に差があった方にお聞きします。

問 18-1 差の理由は何ですか。（1つに○）

- 1 職場の休業制度の都合
- 2 職場の勤務状況の都合
- 3 生活費など家庭の都合
- 4 保育園等の入園のタイミング
- 5 その他 ( )

全員にお聞きします。

問 19 あなたが子育てで負担と感ずることは何ですか。（3つまで○）

- 1 生活にゆとりがなく時間に追われている
- 2 子どもについての心配事が多い
- 3 子どもにふりまわされてイライラすることがある
- 4 親としての自信が持てず、自分は子育てに向いてないと感じる事がある
- 5 家族の協力がなく、子育てを自分ひとりで負担している
- 6 仕事等、他にやりたいことがあるのにできない
- 7 経済的にゆとりがない
- 8 その他 ( )
- 9 特になし

問20 あなたは、身近な地域で、地域の方々が主体となって行う子育て支援の活動として、どんなものがあつたらよいと思いますか。(3つまで○)

- 1 子どもたちの見守り・声掛け・通学路パトロールなどの活動
- 2 子育て中の親同士が交流したり、気軽に相談のできる場や活動
- 3 地域の子どもたちが集まって交流できるような場や活動
- 4 赤ちゃんから高齢者まで、様々な地域の人が交流できる場や活動
- 5 コミュニティセンターや公民館などで、スポーツや工作などを子どもたちに教えてくれるような場や活動
- 6 一時的に子どもを気軽に預かってくれるような支援
- 7 放課後や土日、長期休暇時に子どもたちが遊んだり勉強できる場や活動
- 8 地域の方が自宅を訪問したり、相談にのってくれるような活動
- 9 その他 ( )

問21 男性の家事・育児についてお聞きします。

①男性の家事・育児への参画を促進するためには何が必要だと思えますか。(1つに○)

- 1 家事・育児に対する男性自身の意識改革
- 2 男性の家事・育児への参画を後押しする行政支援
- 3 男性の家事・育児への参画を後押しする職場の理解や支援  
(労働条件、職場環境の改善)
- 4 地域や近所の子育て支援の拡充
- 5 家族間の活発なコミュニケーション
- 6 特に必要ない
- 7 その他 ( )

②男性の家事・育児への参画を啓発するためには何が有効だと思えますか。(1つに○)

- 1 職場の理解や支援 (労働条件、職場環境の改善)
- 2 男性のための育児教室 (プレパパ教室、セミナー等) の充実
- 3 男性同士が情報や実体験を共有できる場の設置
- 4 子どもと一緒に楽しむ機会の提供
- 5 男性の家事・育児を手助けするハンドブックなどによる情報提供
- 6 その他 ( )

問22 あなたのお子さんについてお聞きします。

①子どもにとって居心地のよい場所はどこだと思いますか。(3つまで○)

- |                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1 自宅                       | 2 祖父母の家                          |
| 3 友だちの家                    | 4 保育園、幼稚園等                       |
| 5 地域の子育てサロンなど              | 6 地域子育て支援センター                    |
| 7 公民館、コミュニティセンター、図書館等の公共施設 |                                  |
| 8 塾や習い事の教室                 | 9 ファストフード店、ファミリーレストラン、コンビニエンスストア |
| 10 商店街や繁華街                 | 11 近所の公園や広場                      |
| 12 児童館、児童センター              | 13 子ども食堂                         |
| 14 そのような場所はない              | 15 その他 ( )                       |

②子どもにとって今、活動に一番必要な場所はどれだと思いますか。(1つに○)

- 1 スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所
- 2 自然がいっぱいでほっとできる場所
- 3 工作や創作活動などができる場所
- 4 指導者などが遊びなどを教えてくれるような場所
- 5 友だちがたくさん集まってくるような場所
- 6 特に必要ない
- 7 その他 ( )

問 2 3 あなたにお聞きします。親子で過ごせる場所として、今最も必要としているものはどれですか。(1つに○)

- 1 同じ子育て中の親子と会話のできる場所
- 2 思い切り体を動かせる場所
- 3 相談できる場所
- 4 高齢者や異世代などとの交流ができる場所
- 5 自然に親しむことができる場所
- 6 芸術や文化にふれることができる場所
- 7 指導者などが遊びなどを教えてくれるところ
- 8 特に必要ない
- 9 その他 ( )

問 2 4 あなたにお聞きします。日ごろの子育ての中で、悩みや不安を感じることはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気に関する事
2. 子どもの食事や栄養に関する事
3. 子どもの発育・発達に関する事
4. 子どもの学力に関する事
5. 子どもの塾や習い事に関する事
6. 子どもにかかるお金に関する事
7. 子どもの友だちづきあいに関する事
8. いじめに関する事
9. 子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと
10. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
11. 子どもとの時間を十分にとれないこと
12. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
13. 他の保護者とのつきあいに関する事
14. 子どもや子育てのことで相談・話し相手がないこと
15. その他 ( )
16. 特にない

全員にお聞きします。

問 2 5 あなたにお聞きします。あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談できる人は誰ですか。またはどんな場所ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 配偶者・パートナー
- 2 親など、配偶者以外の親戚
- 3 友人や知人、職場の人
- 4 町内会の役員や近所の人
- 5 民生委員・児童委員
- 6 保育園や幼稚園・学校の先生
- 7 かかりつけ医師や医療機関
- 8 社会福祉協議会や社会福祉施設
- 9 保健福祉センターなどの保健師
- 10 児童相談所
- 11 教育相談センター
- 12 その他の公共の相談窓口
- 13 インターネットやメール・SNS での相談
- 14 相談できる人はいない
- 15 相談しない
- 16 その他 ( )

問 2 5 で「15 相談しない」と答えた方にお聞きします。

問 2 5 - 1 それはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 特に悩みや不安はないから
- 2 ひとりで解決できるから
- 3 そのうち解決するだろうから
- 4 他人には理解してもらえないと思うから
- 5 他人に知られるのがいやだから
- 6 相談するのが恥ずかしいから
- 7 相談するのが面倒だから
- 8 どこに相談したらよいか分からないから
- 9 その他 ( )

全員にお聞きします。

問 2 6 子育てに関する相談について最も望んでいるものはどれですか。  
(1つに○)

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| 1 | どこで、どんな相談ができるかが分かる、情報誌や電話サービス |
| 2 | 近くの公共施設で気軽に相談できる相談窓口          |
| 3 | 専門的な内容に対応できる相談窓口              |
| 4 | 電話で相談ができる場所                   |
| 5 | メールやインターネット・SNS での相談          |
| 6 | 特に必要ない                        |
| 7 | その他 ( )                       |

問 2 7 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、下記の内容を①知っていて利用したことはありますか、また、利用したことがある方は②その内容に満足していますか (それぞれあてはまる番号 1つに○)

	①認知及び利用				②満足度			
	利知 用して いて る	利知 用して いる が ない	今知 らない が 利用 したい	今知 らない し 利用 しない	十分 満足 して いる	ど ち ら か と い う と 満 足 し て い る	ど ち ら か と い う と 満 足 し て い な い	全 然 満 足 し て い な い
A. 子育て応援パンフレットスキップ	1	2	3	4	1	2	3	4
B. にいがた子育て応援アプリ by 母子モ (令和 4 年 1 月リニューアル)	1	2	3	4	1	2	3	4
C. にいがたつすこやかパスポート	1	2	3	4	1	2	3	4
D. 子育てなんでも相談センターきらきら	1	2	3	4	1	2	3	4
E. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	1	2	3	4
F. 新潟市公式 LINE	1	2	3	4	1	2	3	4

問 2 7 で「E. ファミリー・サポート・センター」について、「2 知っているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。

問 2 7 - 1 それはなぜですか。(1つに○)

- |   |               |   |               |
|---|---------------|---|---------------|
| 1 | 特に必要がないから     | 2 | 利用料金が高いから     |
| 3 | 利用方法がわかりにくいから | 4 | サービスに不安があるから  |
| 5 | 希望している支援がないから | 6 | 他の支援を利用しているから |
| 7 | その他 ( )       |   |               |

問 2 8 あなたは現在、子育てに関する情報に満足していますか。(1つに○)

- |   |                |
|---|----------------|
| 1 | 十分満足している       |
| 2 | どちらかという満足している  |
| 3 | どちらかという満足していない |
| 4 | 全然満足していない      |

問28で「3 どちらかという満足していない」「4 全然満足していない」と答えた方にお聞きします。

問28-1 子育てに関する情報に満足していないのはなぜですか。(1つに○)

- 1 情報が多すぎて、どれを参考としてよいかわからない
- 2 ほしい情報が少ない、またはない
- 3 情報を入手する手段が少ない
- 4 情報を入手する方法がわからない
- 5 その他 ( )

全員にお聞きします。

問29 あなたは子育てに関する情報として、信頼して活用しているものを、どこから入手していますか。(3つまで○)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 友人や知人、職場の人     | 2 配偶者や親などの親戚   |
| 3 子育てに関するホームページ  | 4 育児書、育児雑誌     |
| 5 保育園や幼稚園・学校の先生  | 6 テレビやラジオの育児番組 |
| 7 公的機関による広報、配布資料 | 8 講座やセミナー      |
| 9 その他 ( )        |                |

問30 あなたは子育てに関してどのような情報が必要ですか。(3つまで○)

- 1 子育てに関する公的制度(保育園、手当など)の内容
- 2 民間企業や財団が行っている子育て支援の内容
- 3 子育て中の保護者等による身近な口コミ情報
- 4 子どものことについて相談できる場所の情報
- 5 子どもや親が行ける遊び場情報
- 6 親子で楽しめるイベント情報
- 7 子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報
- 8 外出時に利用できるおむつ替えスペースなどの設備情報
- 9 親向けの子育てセミナーや講演会などの情報
- 10 地域の子育てサークルなどの情報
- 11 市全体の情報に加えて、住んでいる地域の詳しい子育て情報
- 12 その他 ( )
- 13 特になし

問31 妊娠や出産、子育てに関する相談や各種助成手続きなどにワンストップで対応する各区役所の「妊娠・子育てほっとステーション」という窓口を知っていて利用したことはありますか

※新潟市では、妊娠から子育てまで切れ目なく支援するために相談内容に応じてこの窓口には、マタニティナビゲーターや保育コンシェルジュ、児童福祉専門相談員などの専門知識を持つ職員を配置し、支援しています。

- 1 知っていて利用している
- 2 知っているが利用していない
- 3 知らないが今後利用したい
- 4 知らないし今後も利用しない

問 3 2 令和 4 年 4 月から「新潟市子ども条例」が施行されていることを知っていますか。

(1 つに○)

「新潟市子ども条例」は、子どもたちが豊かな子ども期を過ごせるまちの実現を目指し、子ども固有の権利やおとなの責務を定めたものです。

1 知っている

2 知らない

問 3 3 児童福祉法及び児童虐待防止法の改正により「児童のしつけに際して体罰を加えてはならない」と明記され、令和 2 年 4 月から施行されたことを知っていますか。

(1 つに○)

1 知っている

2 知らなかった

問 3 3 - 1 しつけについて、あなたの気持ちに近いものはどれですか。(1 つに○)

1 たたいたり怒鳴ったりせずに子育てをしている

2 たたいたり怒鳴ったりせずに子育てをしたいし、その方法も知っているが実践は難しい

3 子育てでたたいたり怒鳴ったりすることはあるが、しない方法があれば知りたい

4 子育てでたたいたり怒鳴ったりすることはあるが、しない方法には興味がない

問 3 4 あなたは児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者には、区役所や児童相談所への通告義務があることを知っていますか。(1 つに○)

1 通告義務があることも、通告先(区役所・児童相談所)も知っている

2 通告義務があることは知っているが、通告先(区役所・児童相談所)は知らなかった

3 通告先(区役所・児童相談所)は知っているが、通告義務があることは知らなかった

4 通告義務があることも、通告先(区役所・児童相談所)も知らなかった

問 3 5 あなたは少子化についてどのように感じていますか。(1 つに○)

1 課題と感じている

2 課題と感じていない

3 わからない



問 38 新潟市のどのようなところが子育てしやすい、またはしにくいと感ずますか。  
 (それぞれ3つまで○)

①子育てしやすいところ	②子育てしにくいところ
屋内で遊べる施設が多い	屋内で遊べる施設が少ない
自然や公園が多い	自然や公園が少ない
公共交通機関が使いやすい	公共交通機関が使いづらい
子育て世帯への経済的支援が充実している	子育て世帯への経済的支援が少ない
教育・保育施設への入園がしやすい	教育・保育施設への入園が難しい(途中入園含む)
子育て情報が充実している	子育て情報が少ない
治安がよく安心して子育てできる	治安が悪く安心して子育てできない
家事・育児サービスが充実している	家事・育児サービスが不十分
保育サービスが充実している	保育サービスが不十分
放課後の居場所が充実している	放課後の居場所が不十分
会社や地域の子育てへの理解がある	会社や地域の子育てへの理解が不十分
子育て世帯にやさしい民間施設が多い	子育て世帯にやさしい民間施設が少ない
子育てに関する相談先が充実している	子育てに関する相談先が少ない
その他 ( )	その他 ( )

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。